

鳴巣交対協会報

発行NO.51 2026 1月

鳴巣地区交通安全対策協議会
出雲市交通安全協会鳴巣支部
事務局：鳴巣コミュニティセンター
電話番号：(0853) 21-0174
FAX：(0853) 21-0176

新年あけましておめでとうございます



鳴巣地区交通安全対策協議会長 河原勝美

昨年中は交対協の活動に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

皆さんも、松の明けない6日に発生した島根県東部を震源とするM6.2の地震にびっくりされたことだと思います。ニュースでも取り上げられていましたが、運転中に大きな地震に遭遇したらどうする？

- ①ゆっくり速度をおとし道路左側に停止（決して急ハンドル、急ブレーキはしない）
- ②停止後は、カーラジオ等により地震情報、交通情報を確認し状況に応じて行動
- ③やむを得ず路上に車を置いて避難する時は、左側に車を寄せて駐車、エンジンを止め、キーは付けたままにする等、災害対策の妨げにならないような配慮が必要

6日以降も、何度も身体に感じる地震が発生しています。いつ大きな地震に遭遇しても対処出来るように、この機会に頭の片隅に置いて頂ければ幸いです。

さて、新たな年は地震騒ぎでのスタートとなった感はありますが、今年も地区内皆さまのご協力を頂きながら、交通安全のために交対協全員が、出来る限りの努力を継続していきたいと思います。地震の心構えに加え、春の息吹が聞けるまでの数ヶ月、道路の凍結によるスリップ事故、日照時間の短さが関係した暗闇の中での往来事故など、危険性が増す季節が続きます。一人ひとりが、交通法令の遵守と交通事故の危険回避を心がけて頂き、明るく楽しめる年にしましょう。今年もよろしくお願ひ致します。

シルバードライビングスクール

10月6日（月）平田自動車教習所にて「シルバードライビングスクール」を開催し、9名の方が受講しました。オリエンテーションの後グループに分かれ、日常点検や運転適性検査を受け実際に教習コースを運転し運転技術や姿勢などについて指導を受けました。

実際に教習所で適性検査を受けると、自分では知らないうちに反射神経が鈍っていることに気が付きます。高齢者による交通事故が後を絶たない現状にありますが、加齢に伴う身体機能の低下が、大きな原因もあります。

今回の講習は、長年培ってきた自分の運転技術を過信する事なく、一人ひとりが自覚して運転することの大切さ学ぶ、とても有意義な講習会となりました。





